

丹後から未来を創る

丹後の府立高校は、高校生が、夢や希望に向かって
学び続けられるよう、これからも進化し続けていきます。

平成30年3月
京都府教育委員会

※このパンフレットは平成32年度からの丹後の府立高校の新しいカタチを説明する
ものであり、現在取り組んでいる内容のほか、検討中の内容を含みます。

平成32年度からの 丹後の府立高校の 新しいカタチ



※宮津高校伊根分校、峰山高校弥栄分校、網野高校間人分校は平成31年度入学までの募集となります。また、学舎制高校は、学舎ごとの募集となります。

丹後の新しい取組

新しい学びの場「学舎」のスタート

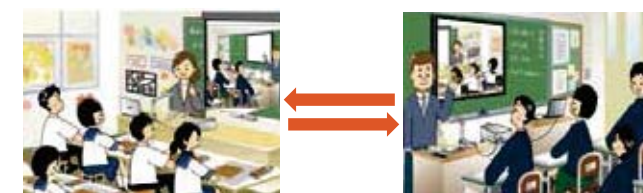
地域に学校を残し、学校、生徒、地域をつなぐ「学舎」【宮津高校・加悦谷高校】【網野高校・久美浜高校】がスタートします。

各「学舎」がそれぞれ特色化を図りながら、「学舎」間での遠隔教育の実施や部活動など、連携した教育活動を行います。

新しい学びの場である「学舎」では、各「学舎」で培った教育活動のノウハウを共有することで、より魅力的な高校づくりを推進します。

ICTを活用した遠隔教育システムの導入を進めていきます。

- ・「学舎」間の交流でプレゼンテーション能力の向上を図ります。
- ・進学や就職対策の補習、各種講演会など、様々な学びの機会を提供します。
- ・授業での導入を検討し、授業研究に取り組みます。



部活動や特別活動での連携を進めていきます。

- ・合同練習や合同チームでの公式大会出場など、部活動の充実を図ります。
- ・学校行事の合同実施など、「学舎」ならではの連携を検討します。
- ・「学舎」間の移動手段など、連携の具体的な内容は決まり次第、お知らせします。

丹後の府立高校が目指す教育のポイント

- ・生徒の個性と能力を最大限に伸ばす教育を展開します。
- ・丹後の未来を担う人材を育成します。
- ・地域社会の活性化に貢献する学びを深めます。

各高校が特色ある教育活動を実践することで、生徒の希望進路の実現をしっかり支えていきます。

新しい学びの場「学舎」の導入や新しいスタイルの高校の新設を進めるなど、丹後の高校を一層魅力あるものにしていきます。

地域の企業、自治体、大学との連携による実践的な活動を通じて学びを深め、丹後の将来を担う意識を持った人材を育てます。

京都フレックス学園構想にもとづく新しいスタイルの高校を新設

自分のペースで「自立心・主体性」を身に付けることができる、生徒のチャレンジをサポートする高校を、峰山高校弥栄分校校地に新設します。

<概要>

- ・昼間定時制
- ・単位制総合学科
- ・宮津高校伊根分校、峰山高校弥栄分校、網野高校間人分校の優れた教育実践を継承

地域創生教育推進プログラム

高校生が地域に愛着と誇りを一層持てる、丹後ならではの教育実践を進めていきます。

- ・地元企業や自治体、関係機関などにおけるインターンシップを行います。
- ・府教育委員会が協定を結ぶ大学の教授、学生と連携したフィールドワークをはじめとする様々な学習活動を実施します。
- ・高校間連携を推進することで、地域活性化に向けた取組をさらに充実します。

新しい学びの場「学舎」

宮津高校

「社会的使命感と青雲の志を持つ人材」を育成します。
智力・人間性・体力の高度な調和を目指し、生き方・学び方を身に付け、一歩前へ踏み出す力を育てます。

【設置学科】
普通科
建築科



【育てる生徒像】

- ・ 自主自律の精神を持って学び続ける人
- ・ 個性や能力を伸ばし、夢に挑戦する人
- ・ 人や社会とつながり、未来を創造する人



特色ある教育活動

- すべての教育活動で基礎・基本を重視し様々な考え方や方法を身に付ける。
- きめ細かな指導で高度な学習内容を習得する。
- 探究活動で論理的思考力や、表現力、課題解決能力などを高める。
- 第一線で活躍する卒業生や著名人による講座、外部機関との連携事業など、「学びの先」を展望するキャリア教育で「なりたい自分」を発見する。
- 充実したICT環境やアゴラ（開放型教室）などで主体的な学習をサポートする。

加悦谷高校

グローバルな視点と地域を愛し地域を創る視点、これらの二つの大きな意識を合わせ持った人材を育て、丹後の創生に寄与する高校を目指します。

【設置学科】
普通科



【育てる生徒像】

- ・ 地元地域に愛着を持ち、地域創生に貢献する人材
- ・ グローバルな視点で地域を捉えられる人材
- ・ 創造的な発想ができる人材
- ・ 基礎的な人間力を身に付け、将来にわたって生き抜く力を備えた人材



特色ある教育活動

- 課題解決学習の充実（地元大学との高大連携）により、思考力・判断力・表現力などを身に付ける。
- 進路目標別プログラム（進学系・アスリート系・キャリア養成系）を展開し、きめ細かな指導によって進路実現を図る。
- 英語教育と国際交流を充実させ、グローバルな視点を身に付ける。
- 小中学生に対して教えることを経験する活動（体育や英語など）や職場実習（病院や自治体など）を導入し、地域貢献の意識を高める。

網野高校

高い志を持ち、自己の在り方や生き方を探求するとともに、ふるさとを愛し、他者と協働しながら、新たな価値の創生に挑む、国際性豊かな人材を育成します。

—学び続ける力 創造し表現する力 他者を理解し思いやる力 たくましい心と体力—

【設置学科】
普通科
企画経営科



【育てる生徒像】

- ・ 普通科 豊かな表現力とコミュニケーション能力を備えた新たな価値を創造する国際人
- ・ 企画経営科 リーダー性と起業精神を備えた新たな価値を創造するスペシャリスト



特色ある教育活動

- 担任とチューター（進路相談教員）によるプルアップ面談など、学力向上や希望進路の実現を目指したきめ細かな個別指導
- 遠隔授業など、ICTを活用した思考力・判断力・表現力を高める授業
- 各種パフォーマンスを通じた英語4技能（聞く・話す・読む・書く）を向上させる取組
- 「バーチャル市役所」「丹後活性化プレゼンテーション大会」など、産官学連携による課題解決能力・プレゼンテーション能力を養う地域探求や企画運営などの取組

久美浜高校

丹後地域の自然・歴史的財産を活用した新しい時代に求められる探究心と、丹後とグローバル社会をつなぐ若者力を育成します。丹後地域での新しい農業と食を創造できる人材を育成します。

【設置学科】

みらいクリエイト科(仮称)
アグリサイエンス科(仮称)
※総合学科から学科改編



【育てる生徒像】

- ・ 豊かな人間性と社会人基礎力を身に付け、自ら学ぶ生徒
- ・ 丹後を愛し、丹後地域の発展に貢献しようとする生徒



特色ある教育活動

- 大学・研究機関、地元企業などと連携した取組や、大学進学に対応した教育内容の充実を図る。
- 丹後の自然・歴史文化を活用したフィールドワークによる専門性の高い探究活動により地域の発展に寄与する人材を育てる。
- 福祉分野の担い手育成や福祉マインドを育むための教育活動の充実を図る。
- 地域の発展に貢献する新しい農業教育の構築を図る。
 - ・ ドローンなどの最新機器やIT技術を活用したグリーンイノベーションを推進
 - ・ 丹後フルーツを生かしたスイーツなどの開発や健康を支える食文化の創造、大都市圏・海外をターゲットとした付加価値の高い農産物の生産
 - ・ 環境保全や食の安全などの持続可能性を確保するグローバル GAP（国際基準）の認証取得

海洋高校

地域創生及び雇用促進に向けて、家庭・地域社会及び関係機関との連携を図り、自ら課題を発見し解決する能力を備えた、地域の未来を拓く水産・海洋のスペシャリストを育成します。

【設置学科・コース及び育てる生徒像】

- 海洋科学科：上級学校進学や公務員就職を目指す生徒
- 海洋工学科
 - 航海船舶コース：船員・漁業従事者など海に関わる職業を目指す生徒
 - 海洋技術コース：水域環境に主体的に関わるマリンエンジニアを目指す生徒
- 海洋資源科
 - 栽培環境コース：魚介類の飼育技術を追究し、豊かな海づくりに貢献する生徒
 - 食品経済コース：水産食品の製造・製品開発を学び、地域活性化に貢献する生徒



特色ある教育活動

- 海洋科学科 地元漁業者や大学、関係（専門）機関との連携による最先端の研究
ナマコ人工採苗・イワガキ天然採苗の「なぞ」の解明
国際規模での海洋ごみの実態調査と削減に向けての取組
- 航海船舶コース 実習船「みずなぎ」を用いた国際（国内）航海実習及び海洋観測、漁業実習
改良網開発による「環境にやさしい漁業」の追究、海技士（航海・四級以上）の取得
- 海洋技術コース 水深10mプールなどを利用した作業潜水、測量や施工・管理を学ぶ海洋土木
ICTを組み込んだ「観測装置」の開発及びアマモ場の調査・造成
- 栽培環境コース ホンモロコの増殖（休耕田活用の拡大やサイズ、事業化などの課題解決）
大学、関係（専門）機関などと連携した海洋観測やイルカをはじめとした鯨類調査
- 食品経済コース 外部と連携した新製品開発及び各種イベントでの販売、高校生レストラン
「海洋高校 プイヤベースラーメン」「サメにぎり寿司」などの特産品化

峰山高校

【設置学科】

- 普通科
- 機械創造科(仮称)
※産業工学科から学科改編
(平成31年度)

求めてやまじ 高き理想を!
~まほろば丹後の「知」と「技」
そして「夢」の拠点を目指す学校~



【育てる生徒像】

- ・文武両道を極める峰高生 ~勉強も、部活も、そして学校行事も、まるごと全部!~
- ・丹後を愛する峰高生 ~地域社会としっかりとつながり、確かな郷土愛を育みます!~
- ・社会に貢献する峰高生 ~高い志と柔軟な国際感覚をもって社会に飛翔します!~

特色ある教育活動

- 新しい大学入試実施など、新しい時代に対応する教育課程や探究心【知】を育てる教育
例 高大接続の深化、地元人材を活かしたキャリア教育の取組、科学の教室の開催など
- 丹後通学圏一のスケールメリットを活かした様々な部活動【技】の充実
- 機械創造科(仮称)には、2つの工業に関するコースを設置
 - ・プログレスコース：理工系大学などへの進学により高度な機械・電子工学系技術【知】を学ぶ。
 - ・マイスターコース：地域連携（デュアルシステム）により丹後の誇るべき機械加工【技】の継承者を目指す。
- 高い専門性を持つ教員による授業と確かな進路指導により希望進路【夢】を実現

新設高校

自分のペースで「自立心・主体性」を身に付けることができる生徒のチャレンジをサポートする高校を新設します。

(峰山高校弥栄分校校地)

昼間定時制の単位制総合学科（4年または3年で卒業可能）

- ・昼間定時制だから、じっくりと落ち着いて学ぶことができます。
- ・単位制総合学科だから、幅広い分野を学習できます。

宮津高校伊根分校
峰山高校弥栄分校
網野高校間人分校



峰山高校弥栄分校校地に開校

今ある校舎を改修し、新しい棟も建設する予定です。

【京都フレックス学園構想にもとづく新しいスタイル】

- ・3つの分校の優れた教育実践を引き継ぎ、その良さを活かした教育活動を展開します。
- ・自分の学習スタイルに合わせて、4年または3年で卒業することができます。
- ・外部機関との連携により、生徒の成長を支援する体制を整えます。

特色ある教育活動

- 普通教育のほか、農業、家政を中心とした実習・体験型科目を多く設定し、それぞれの良さを活かした教育を推進
- 地域と密接に連携したインターンシップ（職業体験実習）やボランティア活動の実践
- 授業のユニバーサルデザイン化（分かる授業、使いやすい資料など）により基礎学力を定着

<職場体験実習例>



宮津高校伊根分校

<農業、家政実習例>



峰山高校弥栄分校

<各種大会への参加例>



網野高校間人分校

今後のスケジュール

丹後の府立高校の新しいカタチは、平成32年度入学生からスタートします。平成30年秋までに、より詳しい教育内容をお知らせしていきます。

学校名	学年 (平成29年度現在)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
宮津高校	中3生	→ 宮津高校1年	宮津高校2年	宮津高校3年		
	中2生		→ 宮津高校1年	宮津高校2年	宮津高校3年	
	中1生			→ A高校a学舎1年	A高校a学舎2年	A高校a学舎3年
加悦谷高校	中3生	→ 加悦谷高校1年	加悦谷高校2年	加悦谷高校3年		
	中2生		→ 加悦谷高校1年	加悦谷高校2年	加悦谷高校3年	
	中1生			→ A高校b学舎1年	A高校b学舎2年	A高校b学舎3年
網野高校	中3生	→ 網野高校1年	網野高校2年	網野高校3年		
	中2生		→ 網野高校1年	網野高校2年	網野高校3年	
	中1生			→ B高校c学舎1年	B高校c学舎2年	B高校c学舎3年
久美浜高校	中3生	→ 久美浜高校1年	久美浜高校2年	久美浜高校3年		
	中2生		→ 久美浜高校1年	久美浜高校2年	久美浜高校3年	
	中1生			→ B高校d学舎1年	B高校d学舎2年	B高校d学舎3年
海洋高校	中3生	→ 海洋高校1年	海洋高校2年	海洋高校3年		
	中2生		→ 海洋高校1年	海洋高校2年	海洋高校3年	
	中1生			→ 海洋高校1年	海洋高校2年	海洋高校3年
峰山高校	中3生	→ 峰山高校1年	峰山高校2年	峰山高校3年		
	中2生		→ 峰山高校1年	峰山高校2年	峰山高校3年	
	中1生			→ 峰山高校1年	峰山高校2年	峰山高校3年
宮津高校 伊根分校	中3生	→ 伊根分校1年	伊根分校2年	伊根分校3年	伊根分校4年	
	中2生		→ 伊根分校1年	伊根分校2年	伊根分校3年	伊根分校4年
	中1生			伊根分校としての募集はありません。		
網野高校 間人分校	中3生	→ 間人分校1年	間人分校2年	間人分校3年	間人分校4年	
	中2生		→ 間人分校1年	間人分校2年	間人分校3年	間人分校4年
	中1生			間人分校としての募集はありません。		
峰山高校 弥栄分校	中3生	→ 弥栄分校1年	弥栄分校2年	弥栄分校3年		
	中2生		→ 弥栄分校1年	弥栄分校2年	弥栄分校3年	
	中1生			弥栄分校としての募集はありません。		
新設高校 (弥栄分校校地)	中1生			→ 新設高校1年	新設高校2年	新設高校3年

お問い合わせ先：〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府教育庁指導部高校教育課 ☎075-414-5857

